

蒼空

七郷中学校 第2学年
学年通信 第6号
令和5年 5月19日

野外活動に行ってきました！

5月10日（水）から12日（金）までの3日間で行われた岩手県久慈市での野外活動では、みんなで協力しながら様々な体験をしてきましたので、一部を下記に紹介します。御家庭でも、野外活動を通して成長したことなどを励ましていただければと思います。

【 5月10日（水） 第1日目 】

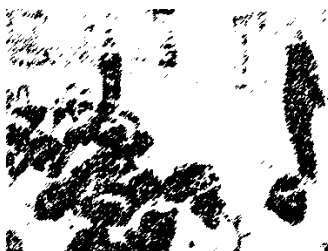
朝から、天候にも恵まれ、快晴のもと出発式が行われました。朝の挨拶も元気です。団長の熊谷校長先生からも元気の良い挨拶を褒められました。（さすが、第2学年！）

昼頃、岩手県久慈市に無事到着しました。久慈市の副市長様に迎えられ、「いよいよ野外活動！」という気持ちが高まりました。久慈市の副市長様からは、元気の良い挨拶とメリハリのある行動を褒められました。

午後の「トレッキング活動」は、久慈市の平庭山荘付近に、前日と当日の朝に雪が降り、トレッキングコースに積雪してしまったこと、「山の天気は変わりやすい！」とはよく言ったもので、昼食中に空が雲に覆われて大雨予報になったため、急遽、「トレッキング活動」から「フォレストボード作り（※フォレストボードとは、『車椅子などの方でも自然に親しめるように』と作る森の中の木道です。好きな絵や文字を自由に書き、木道のルールに打ち付けてもらう森のボランティア活動）」に変更することになりました。急な計画変更でしたが、さすがは2年生です。見事な対応力を発揮し、地元のインストラクターさんの説明をよく聞き、すぐに対応する姿勢には、インストラクターの方々も驚かされていました。午後は、フォレストボード作りだけでなくクラス写真や学年全体写真撮影（紙面裏に掲載）も行いました。

夕食後は、日ごらの行いが良い2年生だからなのか？奇跡的に天候が回復し、「スターウォッチング（都会では見られない星座や、星の数々を観察）」が出来ました。地元のインストラクターの愛称は「隊長」です。隊長は、星空にレーザー光線？みたいなもので指し示しながら説明をしてくれました。1時間近く空を見上げる体験活動でしたが、星空の美しさに心が奪われ、あっという間の時間でした。隊長からも、説明を真摯に聞く2年生の姿勢とノリの良さを褒められました。

その後、お風呂に入り、コテージで就寝し1日目の終了です。コテージでの出来事は、それぞれお子さんからお聞きください。カメムシ事件もあったりしたようです。また、綺麗な星空を眺めながら就寝したグループもあったようでした。



朝の出発式



到着式（入村式）の様子

フォレストボード作りの様子



スターウォッチングの様子

【 5月11日（木） 第2日目 】

朝から、快晴です。眩しいくらいの日差しで、気持ちの良い朝です。朝食を済ませ、いよいよグループに分かれての体験活動です。それぞれのグループで午前と午後で別々の体験活動を行いました。体験活動終了後、各インストラクターさんから体験中の話を聞くと、「今期来た学校の中で一番礼儀が正しく、盛り上がりも良く、説明もしっかり聞けるメリハリがある生徒さんたちでした。」というお褒めの言葉をいただきました。（さすが、2年生です。）体験活動から帰ってきて、16時ぐらいからは、各自コテージで休憩しながら過ごしましたが、コテージの周りには原っぱや遊具で遊ぶ生徒もいて、生徒たちの若さとパワーを感じました。

この日の夕食時には、なんと3組の山田先生が誕生日ということで、簡単な誕生会もしました。チーズケーキを一口で食べる山田先生に、みんな驚いていました。

その後、お風呂に入り、コテージでそれぞれ交流を深め2日目終了です。この日のコテージでの出来事は、それぞれお子さんからお聞きください。昨日よりもコテージで過ごす時間が長かったため、色々な出来事があったようです。この日も満点の星空で、とても綺麗でした。



ラインクライミングの様子



カヌーカヤックの様子



コテージ前の様子



そば打ち体験の様子



内間木洞窟探検の様子



漁業体験の様子



山田先生の誕生会？の様子

【 5月12日（金） 第3日目 】

この日も、朝から快晴です。朝日が眩しい！そして、気持ちの良い3日目の朝を迎えました。さすが3日目は、生徒たちはみんな眠そうでした。さらに、盛岡への道路が混雑する予想があったため、10:00からの班別自主研修に間に合わせるように、少し急いでの朝の行動になりました。

朝食後、お別れ式で平庭山荘の社長さんより、3日間の生徒たちの過ごし方を褒められました。特に、平庭山荘の社長さんからは、「七郷中学校の生徒さんは、何も言わなくても、当たり前のように自然とごみを拾う姿勢に感動しました。このような行動は、当たり前前の行動で簡単に思われますが、これをするのは中々難しいものです。ぜひ今後も続けて欲しいです。そして、当たり前前で簡単なことに目を向けて大切にできることは、周りの人も自分も助けたいと思いますので、その精神を忘れないでほしい。」との話がありました。（この平庭山荘の社長さんの話は、今回の野外活動スローガンそのものです。それを体現できている第2学年の生徒たちは大変素晴らしいと思いました。）

お別れ式では、2日目の体験活動のインストラクターさんが勢ぞろいしてくれました。時間の関係で各インストラクターさんから、生徒へ向けて直接お話を頂けませんでした。後に各インストラクターさんからは「素直でとっても良い生徒さんたちで、お別れするのが寂しいくらいです。」という感想をいただきました。さらに、2日目の各体験活動の送迎をしてくれたバスの運転手さんからは、「多くの生徒さんたちから、『ありがとうございました。』と丁寧に挨拶されたことが嬉しかったし、温かい気持ちになりました。」との感想もいただきました。

予定通りに10時頃より、班別自主研修が始まりました。盛岡市の県庁前あたりでは、高校のバンカラ応援団の練習も行っており、出発場所である岩手公園の盛岡歴史文化会館前まで、応援の音が鳴り響いていました。また、バンカラ応援団員の姿も見えました。そんな中での班別自主研修の開始となりました。班別自主研修や野外活動の様子については、現在、生徒一人一人が新聞形式でまとめているので、完成後公開を予定しています。ぜひ、御覧いただき励ましコメントをいただければと思います。

One for all, all for one

1人はみんなのために、みんなは1人のために

